

ひまわり



令和3年1月7日(木)

新年にあたり



新年おめでとうございます。令和3年（2021年）の幕明けです。コロナウイルス変異種の出現、緊急事態宣言など、不安な報道もありますが、明るい未来を目指して前進していきましょう。

昨年末から年始にかけて、何人かの人と電話で話しました。その中の一人に、不動産や金融関係の会社を経営している方がいます。彼と話した内容が、皆さんにも役立つと思ったので伝えます。

彼の仕事は、世の中のお金の動きが敏感に反映される仕事です。昨年の景気失速で、会社の存続が危うくなり、社員の解雇も考えたそうです。しかし、彼はそのような選択はしませんでした。社員を解雇することは、社員の家族を困らせることになるからです。

そこで、彼は考え抜きました。大変な時だからこそ守りには入らない。こんな時だからこそ、攻めの姿勢を強めるという結論に達したこと。そこで、これまでの仕事の経験を生かし、投資事業に重点を置いたそうです。それは、一緒に頑張ってきた社員を、誰一人として困らせないためのアクション。投資はうまくいき、誰も解雇することなく、会社にも新たな展望が見えてきたとのことでした。彼はこの経験をとおして、3つの大切なことをあらためて感じたと言います。

一つ目は、困った時こそ人のためを考える。自分を守ることだけを考えている時は、自分さえも守れない。無心になり、他者のために行動を起こせば、それは自分も含めた皆を幸せにする。

二つ目は、目標を成し遂げるための学びを深めることが大切。探求することはさらに大切。探求で得たものは、限りなく真理に近い。

三つ目は、誰かに何かをしてもらうのではなく、今の自分に何ができるかを考え、それを実行に移す。

この3項目について、皆さんの生活に置き換え、考えてみてください。また、考えるだけではなく、実行に移すことが肝心です。さあ、3学期の始まりです。本日を一つの節目として、それぞれの目標達成に向けて頑張っていきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索

